

# 第16回 大学自転車競技フォーラム 2026 東京

## 「都市型クリテリウムの行方」

明治神宮外苑大学クリテリウムは今年、20回目の大会を迎えます。1999年から2017年までの19年間にわたり、競技力強化を目指した大学生のベルギー・オランダのクリテリウム・ロードレース派遣。派遣先のヨーロッパ市街地でのクリテリウムを規範として、本連盟創立70周年を期して企画された日本の首都圏でのクリテリウム開催（2007年）。エポック実現から現在までの20年の間に、日本各地で選手お披露目型クリテリウムは普及してきていますが、競技力向上の場としてのクリテリウム開催は日本だけでなく世界的に困難な状況になってきています。

これまでの歴史を振り返り、今後の目指す方向について、改めて考える機会をもちたいと思います。

<b>期日</b>	<b>2026年3月7日（土）14:30より</b>
<b>場所</b>	<b>ジャパンスポーツオリンピックスクエア</b> (〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号) (リモート WEB 会議併催・ZOOM 利用)
14:15	会場受付開始・zoom open
<b>14:30</b>	<b>開会挨拶 村岡 功</b> (日本学生自転車競技連盟会長)
<b>14:35</b>	<b>欧州派遣事業概要報告・第一回外苑クリテリウム開催の経緯</b> <b>松倉 信裕</b> (日本学生自転車競技連盟会長)
<b>14:50</b>	<b>欧州派遣事業への参加とその後(1)</b> <b>中根 英登</b> (2009年派遣・当時中京大学・現ナショナルチームコーチ)
	<b>欧州派遣事業への参加とその後(2)</b> <b>西沢倭義</b> (2011年派遣・明治大学)
	<b>学生競技者としてのクリテリウムへの想い(仮題)</b> <b>及川 弘恭</b> (作新学院大学・全日本学生ロードレースカップシリーズ総合リーダー)
	(休憩)
<b>15:40</b>	<b>パネルディスカッション</b>
<b>16:25</b>	<b>閉会挨拶 井関康正</b> (日本学生自転車競技連盟副会長)
<b>16:30</b>	閉会・解散
<b>ファシリテーター</b>	<b>三宅秀一郎</b> (日本学生自転車競技連盟強化普及委員長)

**参加資格** 当フォーラムの主旨に賛同される方、関心をお持ちの方、当連盟登録者でなくても参加できます。聴講無料ですが、事前登録が必要です。

申込者宛にフォーラム当日12時までに会議アドレスをお送りします。

下記あて3月3日(火)12時迄にお申し込みください。

<https://forms.gle/TL2g6APeagnzEKvRA>

会場参加は人数上限(約30名)がありますので、締め切り日以前に満員となることがあります。

その場合はリモート参加への切替をお願いすることになります。

(フォーラム中に不適切な発言・行為のある方は、主催者判断により途中退室頂くことがあります)

**本フォーラムの会場参加者は、JICFセーフティライド講習(座学)として認定します。**

(リモート参加者は認定されませんのでご注意ください)

**主催：日本学生自転車競技連盟**

郵便番号 160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 ジャパンスポーツオリンピックスクエア408

Website: <https://jicf.info>

E-mail: [jicf@remus.dti.ne.jp](mailto:jicf@remus.dti.ne.jp)



申し込みフォーム